

XPEL Inc

TEST REPORT

試験内容：JIS Z 2801 / ISO 22196：2011-プラスチック表面およびその他の非多孔質に対する抗菌活性の測定

製品：XPEL RX 8/10

レポート番号：104375311COL-001

発行日：2020/9/21

ページ数：3ページ



DOCUMENT CONTROL NUMBER

GFT-OP-10h (6-July-2017)

© 2020 INTERTEK

微生物学的性能試験報告書

依頼者		XPEL Inc 618 W Sunset Road San Antonio, TX 78216	
プロジェクトNo		G104375311	
サンプル	サンプル製品/モデル	XPEL RX 8/10	
	識別番号	COL2007021108-001	
	受領日	07-02-2020	
	状態	良好	
	製品/プロトタイプ	製品	
試験情報	試験者	Nicholas Unger	
	判定者	Lee Moomaw	
	試験日程	09-14-2020 to 09-21-2020	
	報告書作成日	09-21-2020	
規格	JIS Z 2801 / ISO 22196 : 2011-プラスチックおよびその他の非多孔質表面の抗菌活性の測定		
規格からの追加項目	微生物が追加されました (以下のテストパラメータを参照)		

テストパラメータ:

生体	ATCC No
大腸菌	8739
黄色ブドウ球菌	6538P

接種量のテスト	接種中の生存している大腸菌	接種中の生存している黄色ブドウ球菌	ポリマータイプ	ポリマーの厚さ
0.4 mL	1.9 x 10 ⁵ cfu/mL	1.0 x 10 ⁵ cfu/mL	パラフィルム	0.127mm

テストパラメータ	用語の定義
U₀	生菌数の常用対数の平均値 (細胞/ cm ²) 接種直後に未処理の試験片から検出された生菌数。
U_t	生菌数の常用対数の平均値 (細胞/ cm ²) 24時間後に未処理の試験片から検出された生菌数。
A_t	生菌数の常用対数の平均値 (細胞/ cm ²) 24時間後に処理された試験片から検出された生菌数。
抗菌活性値	次の式を使用して計算されます := (U _t -U ₀) - (A _t -U ₀) = U _t -A _t

このレポートは、Intertekのクライアント専用であり、Intertekとそのクライアント間の合意に従って提供されます。Intertekの義務と責任は、契約の条件に限定されます。Intertekは、本レポートの使用により生じた損失、費用、または損害について、契約に基づくクライアント以外のいかなる当事者に対しても責任を負いません。クライアントのみが、このレポートのコピーまたは配布を許可し、その全ての使用を許可されています。テストされた材料、製品、またはサービスの販売または広告のためのIntertek名またはそのマークのいずれかの使用は、最初にIntertekによって書面で承認される必要があります。このレポートの観察結果とテスト結果は、テストされたサンプルにのみ関連しています。このレポート自体は、材料、製品、またはサービスがIntertek認定プログラムを受けている、または受けたことがあることを意味するものではありません。

微生物学的性能試験報告書

1. XPEL RX 8/10

黄色ブドウ球菌の結果		大腸菌の結果	
テストパラメータ	結果	テストパラメータ	結果
<i>Initial U₀</i>	5.00	<i>Initial U₀</i>	5.28
<i>24 Hr U_t</i>	6.06	<i>24 Hr U_t</i>	6.25
<i>24 Hr A_t</i>	1.50	<i>24 Hr A_t</i>	1.00
抗菌活性値	4.56	抗菌活性値	5.25
削減率	99.995%	削減率	>99.999%

注：抗菌活性値は、標準要件に従ってログ形式で表示されます。1.00の値は、90%の削減に相当します。2は99%、3は99.9%などになります。

Test Performed by:



Nicholas Unger
Staff Engineer
Columbus Office

Report Approved by:



Lee Moomaw
Engineering Team Lead
Columbus Office